

矢吹町

復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成25年3月31日 設置の有無: 有										令和3年3月時点																
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接／間接		総交付対象 事業費 (注3)	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額を 減じた額	各年度の交付対象事業費 (注4)										事業間流用 額	全体事業費 (注5)	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額を減 じた額	全体事業 期間 (注6)	備 考(注7)
											平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
1	D - 20 - 1	矢吹町都市防災推進事業(都市防災総合推進事業)	矢吹町全域	町	町	直接	前回まで 今回 計	(30,000) 0 <30,000>	(0) 0 <0>	(30,000) 0 <30,000>	(0) 0 <0>	(30,000) 0 <30,000>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>			(△26) 0 <△26>	29,974	0	29,974	24 ~ 25	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: (H24) 26千円 (国費: 21千円)。 流用後交付対象事業費: 29,974千円 (国費: 22,479千円)		
2	◆ D - 4 - 1 - 1	矢吹町災害公営住宅建設推進事業	矢吹町中町・本町地内	町	町	直接	前回まで 今回 計	(5,000) 0 <5,000>	(0) 0 <0>	(5,000) 0 <5,000>	(0) 0 <0>	(5,000) 0 <5,000>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>			(△1,001) 0 <△1,001>	3,999	0	3,999	25 ~ 25	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: (H25) 001千円 (国費: 801千円)。 流用後交付対象事業費: 3,999千円 (国費: 3,199千円)		
3	D - 4 - 1	矢吹町災害公営住宅整備事業	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(1,635,515) 0 <1,635,515>	(0) 0 <0>	(1,635,515) 0 <1,635,515>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(325,659) 0 <325,659>	(473,099) 0 <473,099>	(836,757) 0 <836,757>			(△52,089) 0 <△52,089>	1,583,426	0	1,583,426	25 ~ 29	【(平成28年3月31日)事業内容の確定に伴い、基幹事業から効果促進事業(No8 D-4-1-3)へ道路拡幅部分を切り出し、他事業へ流用】 流用元: ◆D-4-1-3矢吹町災害公営住宅整備事業(効果促進事業) 流用額: (H27) 11,658千円 (国費: H27予算9,328千円) 流用元: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: (H27) 460,431千円 (国費: 35,378千円)。 流用後交付対象事業費: 1,583,426千円 (国費: 1,395,695千円)			
4	D - 20 - 2	復興まちづくり支援施設整備事業	1区自治会館	町	町	直接	前回まで 今回 計	(96,719) 0 <96,719>	(0) 0 <0>	(96,719) 0 <96,719>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(3,836) 0 <3,836>	(92,883) 0 <92,883>			(0) 0 <0>	96,719	0	96,719	26 ~ 26	事業完了				
5	◆ D - 4 - 1 - 2	矢吹町災害公営住宅駐車場整備事業	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(12,200) 0 <12,200>	(0) 0 <0>	(12,200) 0 <12,200>					(12,200) 0 <12,200>			(△443) 0 <△443>	11,757	0	11,757	26 ~ 28	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: (H27) 443千円 (国費: 355千円)。 流用後交付対象事業費: 11,757千円 (国費: 9,405千円)			
6	◆ D - 20 - 2 - 1	矢吹町1区自治会館備品購入事業	1区自治会館	町	町	直接	前回まで 今回 計	(2,220) 0 <2,220>	(0) 0 <0>	2,220 0 <2,220>					(2,220) 0 <2,220>			(△1,302) 0 <△1,302>	918	0	918	27 ~ 28	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: (H27) 105千円 (国費: 409千円)。 流用元: D-6-1 東日本大震災特別家賃低廉化事業 流用額: (H27) 792千円 (国費: 632千円)。 流用後交付対象事業費: 918千円 (国費: 734千円)			
7	D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(236,864) 0 <236,864>	(0) 0 <0>	(236,864) 0 <236,864>				(4,838) 0 <4,838>	(84,273) 0 <84,273>	(4,390) 0 <4,390>	(55,573) 0 <55,573>	(42,482) 0 <42,482>	(45,328) 0 <45,328>	(43,245) △ 89 <△ 89>	280,044	0	280,044	27 ~ 32	【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-20-1矢吹町都市防災推進事業(都市防災総合推進事業)他事業 流用額: (H29) 42,246千円 (国費: 36,965千円) 流用後交付対象事業費: 131,357千円 (国費: 114,936千円) 【(平成28年3月31日)事業内容の確定に伴い、基幹事業(No3D-4-1)から流用】 流用元: D-4-1矢吹町災害公営住宅整備事業 流用額: (H27) 396千円 (国費: H27予算374千円) 流用後交付対象事業費: 234,781千円 (国費: 205,431千円) 【他事業へ流用】(令和3年1月12日) 1.流用元: D-6-1 東日本大震災特別家賃低廉化事業 流用額: 48千円 (国費: 61,953千円)。 2.流用元: D-5-2災害公営住宅家賃低廉化事業(補助事業等)他事業 流用額: 20千円 (国費: 41,930千円)。 流用後交付対象事業費: 280,044千円 (国費: 245,037千円)	
8	D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低廉化事業	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(18,768) 0 <18,768>	(0) 0 <0>	(18,768) 0 <18,768>				(567) 0 <567>	(11,595) 0 <11,595>		(4,202) 0 <4,202>		(2,404) 48 <2,404>	(844) 0 <844>	19,860	0	19,860	27 ~ 32	【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元: ◆D-20-2-1矢吹町1区自治会館備品購入事業 流用額: (H29) 844千円 (国費: 633千円) 流用後交付対象事業費: 13,006千円 (国費: 9,754千円)	
9	◆ D - 4 - 1 - 3	災害公営住宅整備事業(効果促進事業)	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>									(11,658) 0 <11,658>	11,658	0	11,658	25 ~ 28	【(平成28年3月31日)事業内容の確定に伴い、基幹事業(No3D-4-1)から道路拡幅部分を切り出し流用】 流用元: D-4-1矢吹町災害公営住宅整備事業 流用額: (H27) 11,658千円 (国費: H27予算9,328千円) 流用後交付対象事業費: 11,658千円 (国費: 9,326千円)		
10	D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業(補助事業更進)	矢吹地区・中畑地区	町	町	直接	前回まで 今回 計	(4,527) 0 <4,527>	(0) 0 <0>	(4,527) 0 <4,527>									(4,527) 0 <4,527>	4,551	4,551	32 ~ 32	【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元: D-5-1(災害公営住宅家賃低廉化事業)他事業 流用額: 14千円 (国費: 20千円)。 流用後交付対象事業費: 4,551千円 (国費: 3,792千円)。			
							合 計	前回まで 今回 計	(2,041,813) 0 <2,041,813>	(0) 0 <0>	(2,041,813) 0 <2,041,813>	(0) 0 <0>	(30,000) 0 <30,000>	(330,659) 0 <330,659>	(476,935) 0 <476,935>	(949,465) 0 <949,465>	(95,888) 0 <95,888>	(4,390) 0 <4,390>	(59,775) 0 <59,775>	(42,482) 0 <42,482>	(52,259) 0 <52,259>	(886) 0 <886>	2,042,706	0	2,042,706	
							(うち市町村交付分)	前回まで 今回 計	(2,041,813) 0 <2,041,813>	(0) 0 <0>	(2,041,813) 0 <2,041,813>	(0) 0 <0>	(30,000) 0 <30,000>	(330,659) 0 <330,659>	(476,935) 0 <476,935>	(949,465) 0 <949,465>	(95,888) 0 <95,888>	(4,390) 0 <4,390>	(59,775) 0 <59,775>	(42,482) 0 <42,482>	(52,259) 0 <52,259>	(886) 0 <886>	2,042,706	0	2,042,706	
							(うち県交付分)	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	0	0	0	
							(うち基幹事業)	前回まで 今回 計	(2,022,393) 0 <2,022,393>	(0) 0 <0>	(2,022,393) 0 <2,022,393>	(0) 0 <0>	(30,000) 0 <30,000>	(325,659) 0 <325,659>	(476,935) 0 <476,935>	(935,045) 0 <935,045>	(95,888) 0 <95,888>	(4,390) 0 <4,390>	(59,775) 0 <59,775>	(42,482) 0 <42,482>	(52,259) 0 <52,259>	(△8,026) 0 <△8,019>	2,014,374	0	2,014,374	
							(うち効果促進事業等)	前回まで 今回 計	(18,420) 0 <18,420>	(0) 0 <0>	(18,420) 0 <18,420>	(0) 0 <0>	(5,000) 0 <5,000>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(8,912) 0 <8,912>	28,332	0	28,332	
都道府県名		福島県		担当部署名		企画総務課		担当者氏名		関根 大樹		メールアドレス		shakusumu@town.yabuki.fukushima.jp												
市町村名		矢吹町		電話番号		0248-42-2117																				

矢吹町

復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期：平成25年3月31日										設置の有無：有		令和3年3月時点														
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接／間接		総交付対象 事業費 (注3)	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額	うち、特定市町 村又は特定都 道県以外の者 が負担する額を 減じた額	各年度の交付対象事業費（注4）										事業間流用 額	全体事業費 (注5)	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額	うち、特定市 町村又は特 定都道県以 外の者が負 担する額を減 じた額	全体事業 期間 (注6)	備 考(注7)
											平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)－(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)－(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」、「事業間流用額」欄の上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(注4)「各年度の交付対象事業費」欄の中段の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。

(注5)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。なお、事業間流用を行った場合は必ず流用後の全体事業費を記載する。

(注6)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載をする。

(注7)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「事業間流用額」欄には流用額を、「備考」欄には年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載し、必ず様式3との整合を図ること。

(注8)担当者氏名等は県及び市町村の担当者を並べて記載する。

(様式1－4)

矢吹町 復興交付金事業計画 平成32年度 復興交付金事業等

省庁名：国土交通省

令和3年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接／間接	基本 国費率 (a) (注3)	当該年度(注4)			年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載)		備 考
								交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、 特定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	
7	D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	矢吹地区・中 畑地区	町	町	直接	3/4	(45,328) 0 <45,328>	(45,328) 0 <45,328>	(39,662) 0 <39,662>			
8	D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低減事業	矢吹地区・中 畑地区	町	町	直接	1/2	(2,404) 0 <2,404>	(2,404) 0 <2,404>	(1,803) 0 <1,803>			【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元：D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額：48千円(国費：36千円) 流用後交付対象事業費：19,660千円(国費：14,744 千円)
10	D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業(補助率変更分)	矢吹地区・中 畑地区	町	町	直接	2/3	(4,527) 0 <4,527>	(4,527) 0 <4,527>	(3,772) 0 <3,772>			【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元：D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事 流用額：24千円(国費：20千円) 流用後交付対象事業費：4,551千円(国費：3,792千 円)。
							合計額	(52,259) 0 <52,259>	(52,259) 0 <52,259>	(45,237) 0 <45,237>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

都道府県名	福島県	担当部局名	企画総務課	担当者氏名	関根 大樹
市町村名	矢吹町	電話番号	0248-42-2117	メールアドレス	kikakusomu@town.yabuki.fukushima.jp

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)－(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)－(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

(注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

(注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

(注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(様式 1-3)

矢吹町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和 3 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	7	事業名	災害公営住宅家賃低廉化事業	事業番号	D-5-1
交付団体	矢吹町	事業実施主体 (直接/間接)	町 (直接)		
総交付対象事業費	236,864 (千円)	全体事業費	280,044 (千円)		

事業概要

■災害公営住宅家賃低廉化事業

東日本大震災に伴い建設した矢吹町災害公営住宅 (中畑住宅 4 戸、中町第一 14 戸、中町第二 23 戸、中町第三 11 戸) について、入居者の居住の安定確保を図るため、当該災害公営住宅の家賃低廉化を行う。

入居開始日: 中畑災害公営住宅 平成 27 年 8 月 12 日

中町第一災害公営住宅 平成 28 年 2 月 12 日

中町第二災害公営住宅 平成 28 年 4 月 28 日

中町第三災害公営住宅 平成 28 年 6 月 10 日

▼位置付け

矢吹町復興計画 16 頁

第 5 章目標別事業計画 1 生活再建の支援と社会生活基盤の復旧・復興

(1) 被災者生活再建の支援 ②居住環境の整備

(事業間流用による経費の変更) (平成 29 年 1 月 19 日)

家賃低廉化事業の継続実施に伴い、D-20-1 矢吹町都市防災推進事業 (都市防災総合推進事業) より 25 千円 (国費: H23 予算 21 千円)、◆D-4-1-1 矢吹町災害公営住宅建設推進事業より 916 千円 (国費: H24 予算 801 千円)、D-4-1 矢吹町災害公営住宅整備事業より 40,431 千円 (国費: H25 予算 35,379 千円)、◆D-4-1-2 矢吹町災害公営住宅駐車場整備事業より 406 千円 (国費: H25 予算 355 千円)、◆D-20-2-1 矢吹町 1 区自治会館備品購入事業より 468 千円 (H26 予算 409 千円) を流用。このこと及び今回配分申請により、交付対象事業費は 89,111 千円 (国費: 77,971 千円) から 135,747 千円 (国費: 118,777 千円) に増額。

(事業間流用による経費の変更) (平成 28 年 3 月 31 日)

事業内容の確定に伴い、移管道路 (拡幅部分) を効果促進事業で実施することとなったため、D-4-1 矢吹町災害公営住宅整備事業から 999 千円 (国費: H27 予算 874 千円) を流用。

これにより、流用後交付対象事業費は 234,781 千円 (国費: 205,431 千円) に増額。

(事業間流用による経費の変更) (令和 2 年 1 月 12 日)

事業内容の確定に伴い、本事業から 65 千円 (国費: R1 予算 56 千円) を減額。

D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業へ 42 千円（国費：R1 予算 36 千円）を流用。 D-5-2 災害公営住宅家賃低廉化事業（補助率変更分）へ 23 千円（国費：R1 予算 20 千円）を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 280,109 千円（国費：245,093 千円）から 280,044 千円（国費：245,037 千円）に減額。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください	
当面の事業概要	
《令和 2 年度》 令和 2 年 4 月 ～ 令和 3 年 3 月(12 ヶ月間)に入居する住宅家賃の低廉化。	
東日本大震災の被害との関係	
今回の東日本大震災では、震度 6 弱と今までに経験のない強い地震にみまわれ、全壊 563 件（内非住宅 269 件）大規模半壊 303 件（内非住宅 61 件）半壊 1717 件（内非住宅 372 件）一部損壊 2,258 件（内非住宅 431 件）合計 4,841 件（内非住宅 1,133 件）と甚大な被害を受けました。 現在も、応急仮設住宅や県借上げ住宅へ避難されている現状を踏まえ、住民の居住を確保することは、町の復興にあたり重要な課題であります。この課題を早期に解消するため、自力再建が困難な生活困窮者等への支援策として、災害公営住宅を建設し、被災者の居住の安定確保を図ります。 また、震災により町内全域で多くの家屋や商店等の建物が被害を受け、特に中心市街地においては避難路や輸送路として利用された都市計画道路が倒壊した建物等により通行に支障をきたす等甚大な被害があったこともあり、震災以前以上よりも活力ある矢吹町の構築のため、中心市街地を災害公営住宅の立地候補として検討し、復興を目指す取組みとします。	
関連する災害復旧事業の概要	
被災者向けに応急仮設住宅 5 2 戸を建設	
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。	
関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

矢吹町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和 3 年 3 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	10	事業名	災害公営住宅家賃低廉化事業（補助率変更分）	事業番号	D-5-2
交付団体	矢吹町		事業実施主体（直接/間接）	町（直接）	
総交付対象事業費	4,527（千円）		全体事業費	4,551（千円）	
事業概要					
■災害公営住宅家賃低廉化事業 東日本大震災に伴い建設した矢吹町災害公営住宅（中畑住宅 4 戸、中町第一 14 戸、中町第二 23 戸、中町第三 11 戸）について、入居者の居住の安定確保を図るため、当該災害公営住宅の家賃低廉化を行う。 入居開始日：中畑災害公営住宅 平成 27 年 8 月 12 日 中町第一災害公営住宅 平成 28 年 2 月 12 日 中町第二災害公営住宅 平成 28 年 4 月 28 日 中町第三災害公営住宅 平成 28 年 6 月 10 日 ▼位置付け 矢吹町復興計画 16 頁 第 5 章目標別事業計画 1 生活再建の支援と社会生活基盤の復旧・復興 （1）被災者生活再建の支援 ②居住環境の整備 （事業間流用による経費の変更）（令和 3 年 1 月 12 日） 事業内容の確定に伴い、D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業より 24 千円（国費：R1 予算 20 千円）を流用。このことにより、流用後交付対象事業費は 4,527 千円（国費：3,772 千円）から 4,551 千円（国費：3,792 千円）に増額。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
≪令和 2 年度≫ 令和 2 年 4 月 ～ 令和 3 年 3 月(12 ヶ月間)に入居する住宅家賃の低廉化。					
東日本大震災の被害との関係					
今回の東日本大震災では、震度 6 弱と今までに経験のない強い地震にみまわれ、全壊 563 件（内非住宅 269 件）大規模半壊 303 件（内非住宅 61 件）半壊 1717 件（内非住宅 372 件）一部損壊 2,258 件（内非住宅 431 件）合計 4,841 件（内非住宅 1,133 件）と甚大な被害を受けました。 現在も、応急仮設住宅や県借上げ住宅へ避難されている現状を踏まえ、住民の居住を確保することは、町の復興にあたり重要な課題であります。この課題を早期に解消するため、自力再建が					

困難な生活困窮者等への支援策として、災害公営住宅を建設し、被災者の居住の安定確保を図ります。

また、震災により町内全域で多くの家屋や商店等の建物が被害を受け、特に中心市街地においては避難路や輸送路として利用された都市計画道路が倒壊した建物等により通行に支障をきたす等甚大な被害があったこともあり、震災以前以上よりも活力ある矢吹町の構築のため、中心市街地を災害公営住宅の立地候補として検討し、復興を目指す取組みとします。

関連する災害復旧事業の概要

被災者向けに応急仮設住宅５２戸を建設

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

基幹事業との関連性

(様式 1-3)

矢吹町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和 3 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	8	事業名	東日本大震災特別家賃低減事業		事業番号	D-6-1
交付団体		矢吹町	事業実施主体 (直接/間接)		町 (直接)	
総交付対象事業費		18,768 (千円)	全体事業費		19,660 (千円)	
事業概要						
■東日本大震災特別家賃低減事業 東日本大震災に伴い建設した矢吹町災害公営住宅 (中畑住宅 4 戸、中町第一 14 戸、中町第二 23 戸、中町第三 11 戸) に入居した被災者が、速やかに生活を再建できるよう、無理なく負担しうる水準まで家賃を一定期間減免する。 入居開始日: 中畑災害公営住宅 平成 27 年 8 月 12 日 中町第一災害公営住宅 平成 28 年 2 月 12 日 中町第二災害公営住宅 平成 28 年 4 月 28 日 中町第三災害公営住宅 平成 28 年 6 月 10 日 ▼位置付け 矢吹町復興計画 16 頁 第 5 章目標別事業計画 1 生活再建の支援と社会生活基盤の復旧・復興 (1) 被災者生活再建の支援 ②居住環境の整備 (事業間流用による経費の変更) (平成 29 年 1 月 19 日) 家賃低廉化事業の継続実施に伴い、◆D-20-2-1 矢吹町 1 区自治会館備品購入事業より 844 千円 (国費: H26 予算 633 千円) を流用。このことにより、交付対象事業費は 12,162 千円 (国費: 9,121 千円) から 13,006 千円 (国費: 9,754 千円) に増額。 (事業間流用による経費の変更) (令和 3 年 1 月 12 日) 事業内容の確定に伴い、D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業より 48 千円 (国費: R1 予算 36 千円) を流用。このことにより、流用後交付対象事業費は 19,612 千円 (国費: 14,708 千円) から 19,660 千円 (国費: 14,744 千円) に増額。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						
当面の事業概要						
≪令和 2 年度≫ 令和 2 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月 (12 ヶ月間) に入居する住宅家賃の低減。						
東日本大震災の被害との関係						

今回の東日本大震災では、震度 6 弱と今までに経験のない強い地震にみまわれ、全壊 563 件（内非住宅 269 件）大規模半壊 303 件（内非住宅 61 件）半壊 1717 件（内非住宅 372 件）一部損壊 2,258 件（内非住宅 431 件）合計 4,841 件（内非住宅 1,133 件）と甚大な被害を受けました。

現在も、応急仮設住宅や県借上げ住宅へ避難されている現状を踏まえ、住民の居住を確保することは、町の復興にあたり重要な課題であります。この課題を早期に解消するため、自力再建が困難な生活困窮者等への支援策として、災害公営住宅を建設し、被災者の居住の安定確保を図ります。

また、震災により町内全域で多くの家屋や商店等の建物が被害を受け、特に中心市街地においては避難路や輸送路として利用された都市計画道路が倒壊した建物等により通行に支障をきたす等甚大な被害があったこともあり、震災以前以上よりも活力ある矢吹町の構築のため、中心市街地を災害公営住宅の立地候補として検討し、復興を目指す取組みとします。

関連する災害復旧事業の概要

被災者向けに応急仮設住宅 52 戸を建設

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

基幹事業との関連性

福島県矢吹町全図



復興交付金事業計画位置図

- D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業
- D-6-1 東日本大震災特別家賃低廉化事業
- ①中畑地区(赤) ②中町第1地区(赤)
- ③中町第2地区(赤) ④中町第3地区(赤)

